

# 健康班 活動報告

---



# 第1回

6月15日

テーマ

- 雨とあそぼう
- しずくあそび



## 水の音を きいてみよう

水を貯めた水槽の中に  
2ℓペットボトルに入った水を  
豪快に注ぐとその音と水の動きに  
皆さんの心が動いている様子でした。

### どんな音？

“どぼどぼどぼ”“ぼちゃぼちゃ”  
言葉の領域にもつながります。





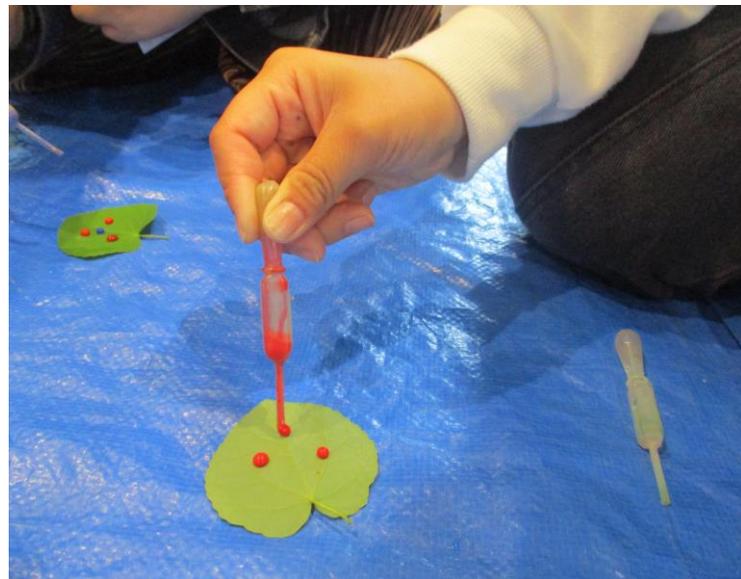
# カツラの葉にしずくを作ろう

水をよく弾く”カツラの葉”。スポイトで水を一滴垂らすときれいな玉になって葉の上に乗ります。



# 色をつけて

赤、青、黄の絵の具を薄く溶いた色水を使うと表現が広がります。  
しずくを乗せた葉の上に障子紙をそっと置くと、色が移り重なっていきます



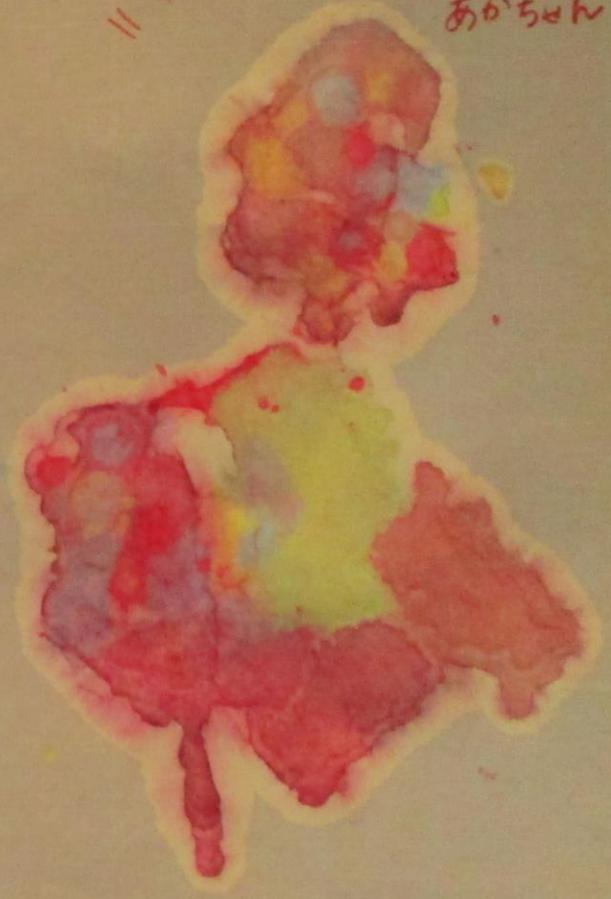
はらぺこあおむし



おなか  
すいたな

♡もっちゃん♡

はらぺこあおむし



✿ あっちゃん ✿

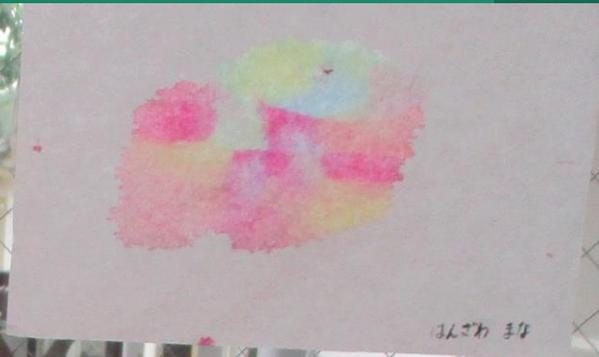


かの

くびのびたか



いせだ



いせだ



小倉



重水



淡上



いせだ

# しずく リレー

隣の人の葉っぱの上にしずくを落とさないようにそっと  
乗せていきます。



全員で1枚のビニールシートに水を流します。  
様々な形に変化しながら動く水をこぼさないように持つのはスリルがありました。  
水にアジサイの花などを浮かべ、とても美しく見えました。



# 第2回

7月13日

テーマ

石とあそぼう



# お気に入りの石 み～つけた！

仲間分けをした中から  
自分のお気に入りの石を見つけます。  
色や形など、テーマに沿った仲間が集まり  
「私はこの石の模様が好き」など、  
その石の魅力を伝え合いました。

保育の中でも、保育者が渡した物ではなく  
実際に触って子ども自身が選んだ物であると  
その石への愛着が湧きイメージが広がり  
活動が豊かになっていくと思いました。



# 並べる

2つのグループに分かれ、石を大きさ順に並べていきます。  
大きさと言っても、重さ、長さ、厚みや幅など、人によってそれぞれの比べる部分が違ってきます。その石をよく見る、触る、比べることで、先生同士自然と会話をしながら、並べることを楽しみました。



# “いっしっしじゃんけん”

「いっしっしじゃんけんいっしっし！」の掛け声と共に自分の選んだ石を出します。出した後に「ゴツゴツ」「ツルツル」「色の多さ」などテーマが発表され、勝ち負けが決まるのがおもしろかったです。



# 表面張力

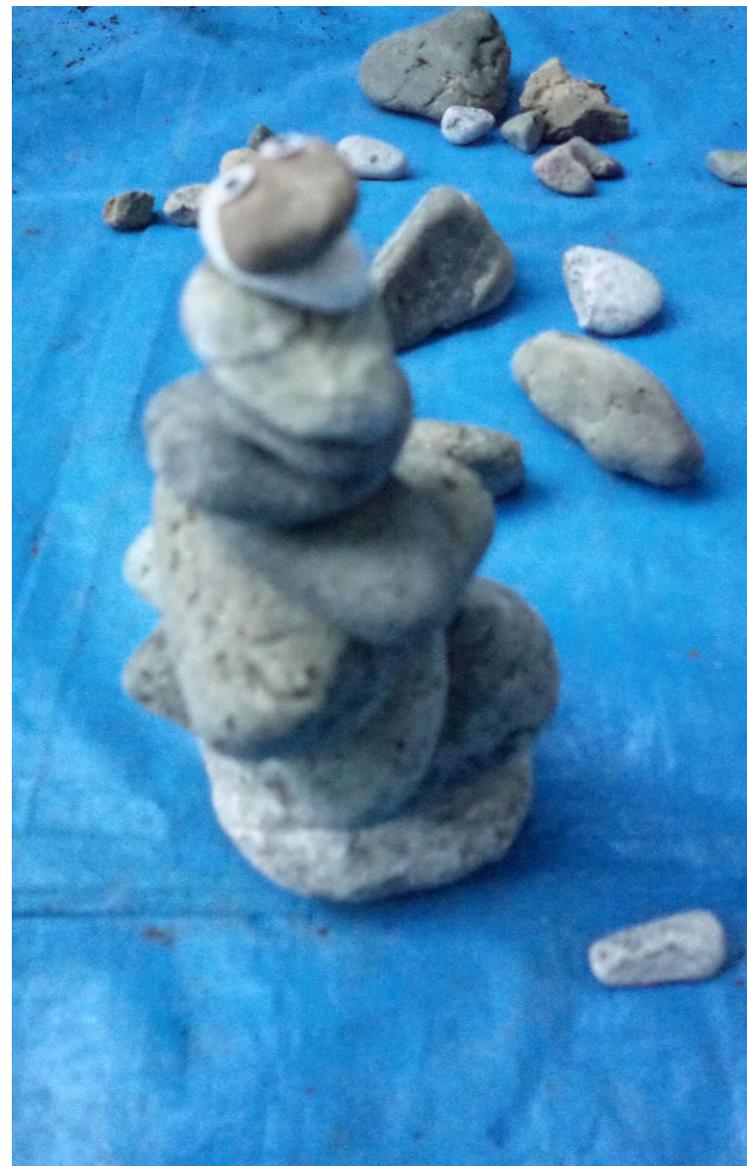
水の入ったカップに石を入れていき、  
表面張力を楽しみました。

1つずつ入れ、こぼれそうでこぼれない不思議さ  
面白さに改めて気づき、仲間で順番に入れていき  
誰でこぼれるか競う楽しみ方もできました。

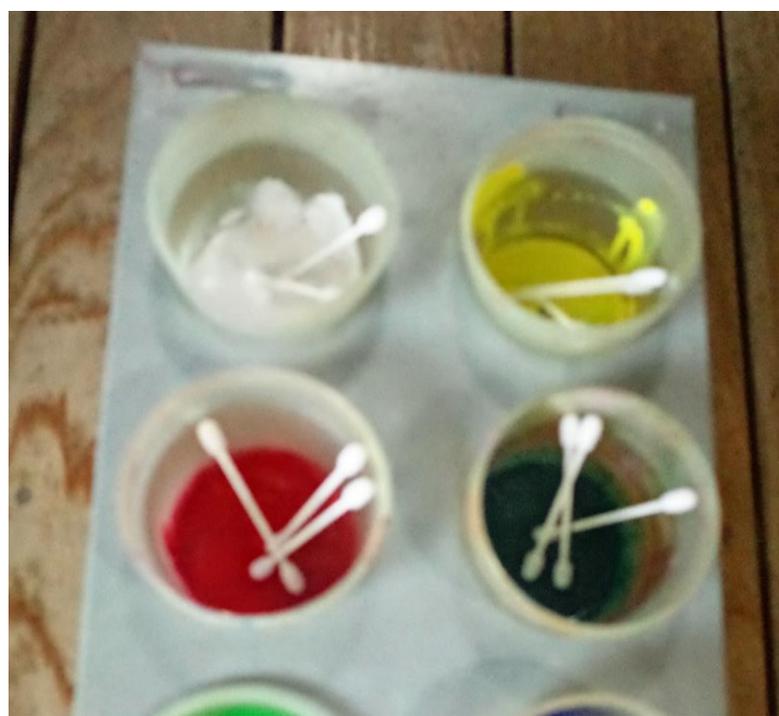


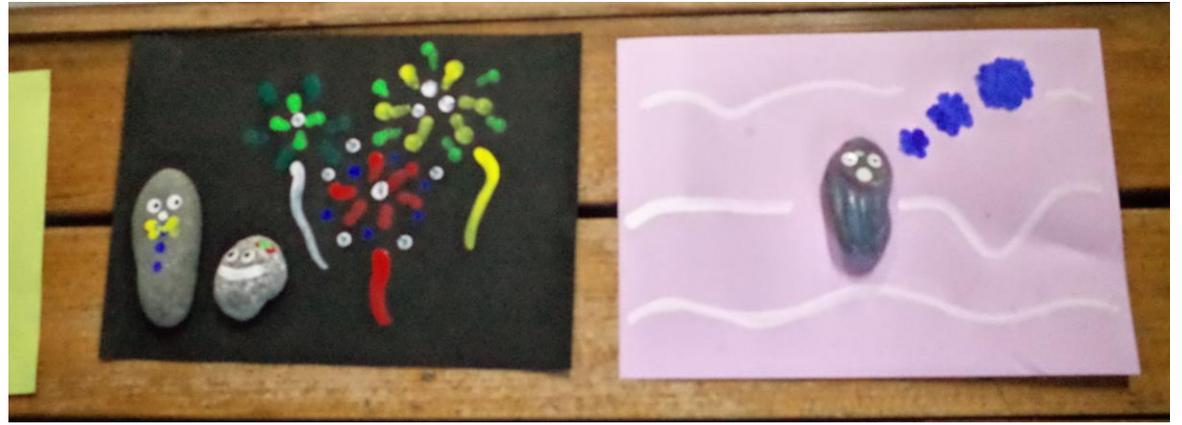
# 積む

積み木やブロックなどと違い、  
ひとつとして同じ形がない石。  
思うように積めない中で、  
形をよく確かめてバランスをとりながら  
置いていきました。



# 石の美術館





A row of seven smooth, grey stones of varying sizes is arranged horizontally on a bright blue background. The stones range from a small, sharp-edged fragment to a large, rounded boulder. The background has a slightly textured, fabric-like appearance.

# リスクマネジメント

石はかたい素材であるため、  
人やものに向かって投げると、  
怪我をさせたり、壊したりすることがあります。  
「石は人やものに向かって投げない」と  
ルールを伝え、  
子どもたちと活動を楽しみたいです。

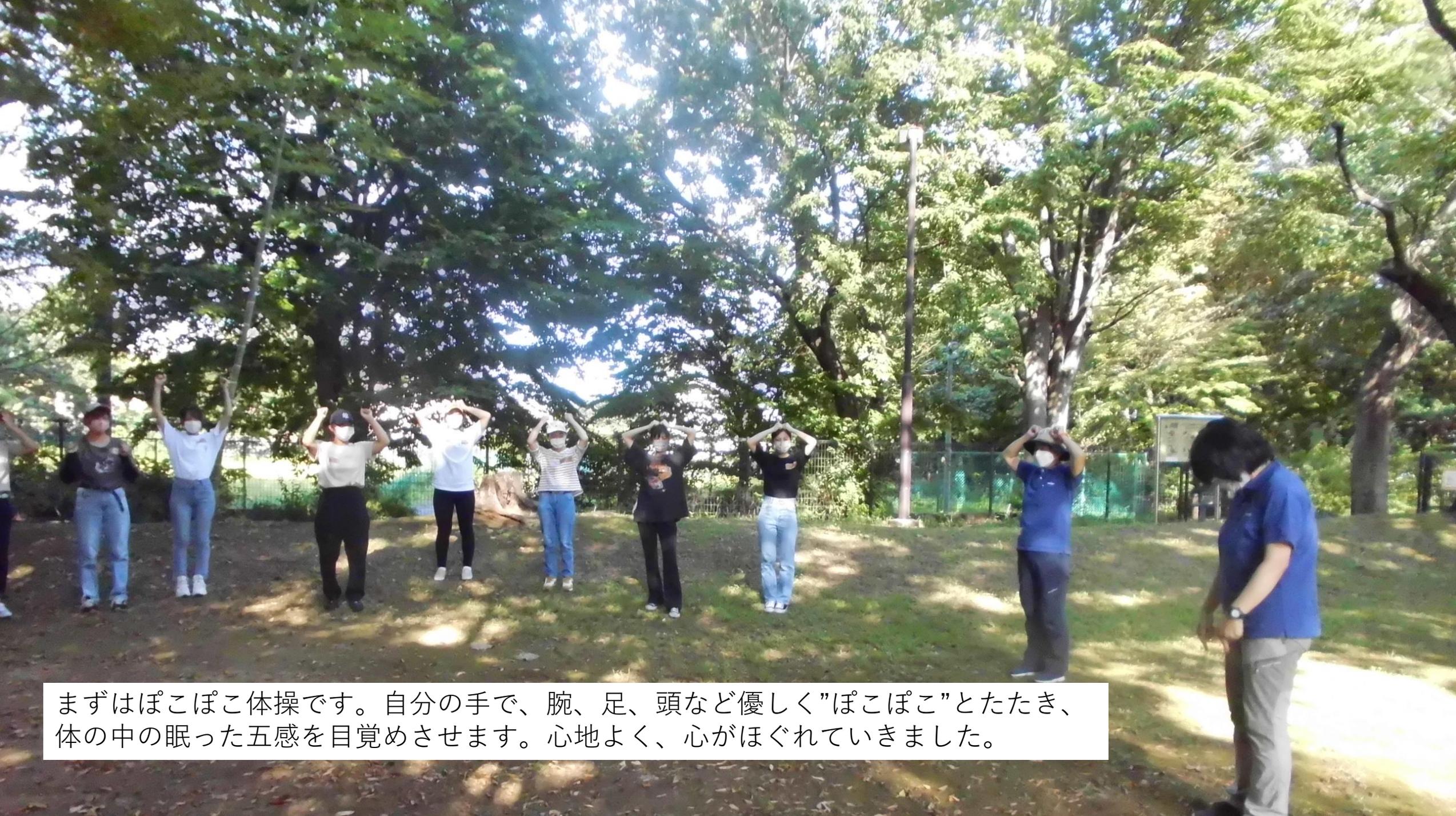
# 第3回

9月14日

テーマ

秋の自然あそび





まずはぽこぽこ体操です。自分の手で、腕、足、頭など優しく”ぽこぽこ”とたたき、体の中の眠った五感を目覚めさせます。心地よく、心がほぐれていきました。

み〜つけた



その場でテーマにあった自然物を探しました。  
テーマは、赤、黒などの色。  
黒では、アリを連れてくる先生もいました。  
他には、三角やハートなど形がテーマのもの。  
種がはじけた後の実の殻ハートに見えること、  
枝や葉っぱを組み合わせるとその形を作れることを発見しました。  
みんなで共有することでひとりひとりの感じ方の違いにも  
気が付くことが出来ました。

# 味覚！？ 木の実のケーキ作り





聴覚  
自然のもので音づくり

# 第4回

11月9日

---

テーマ

芸術の秋

自然アート



秋の  
新作ファッションを  
デザイン



# 森のファッションショー



衣装を作り終えてからは、NGC（練馬）（ガールズ）（コレクション）の開催







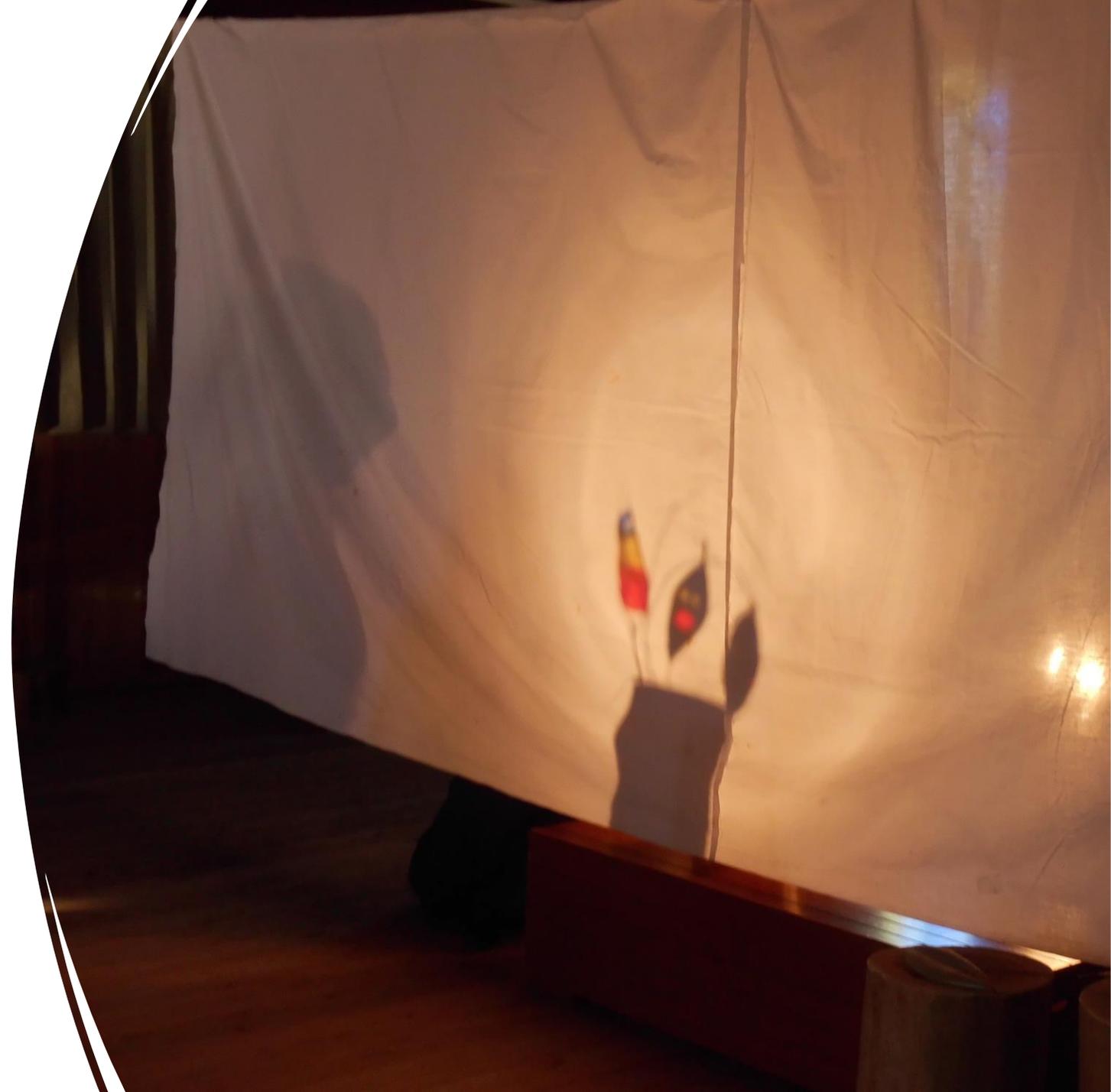
# 第5回

1月11日

テーマ

光と影あそび

戸外で太陽光を利用して研修を行うのが望ましかったです、どうしても時間や環境の兼ね合いで難しく、室内で強い光源を作り、研修を行うことになりました。





コーナーで素材を用意し、それぞれ興味を持ったもので活動を考えます。  
これは、ライトテーブルの上にカラーセロハンや色水、草花、砂を置き、自由に動かしてみました。



窓辺に置いたボトルは水がきらきらと反射し、  
床に映し出された影がきらきらと動きとてもきれいでした。



枝や葉や石などを組み立て、懐中電灯の光を当てると、布に影が映し出され、船の形に見えたことから、物語づくりが始まりました。



鏡に光を反射させると、綺麗に光と影が映し出され、鏡を動かしてそれを追いかけるのも楽しそうという話が出ました。  
もちろん子どもと楽しむときには、人の顔には向けないというお約束は必要です。





また研修開始1時間前に床に映った窓枠の影に合わせてテープを床に貼っておきました。研修が始まる時にその影を確認してみると、これだけの距離動いているのが確認できました。たった1時間でここまで動くのは皆さん驚きで、ぜひ子どもとやってみたいという声が上がりました。

# 最後に

一年を通して研修を重ねることで、身近な自然が季節で変化していく様子、その美しさに気が付くことができました。参加した先生方が、自分自身の五感を開放して自然と触れ合うことが存分にできたと思います。研修後の振り返りでは「自然の中にいることで癒された。」「自分自身が楽しかった。」という感想が多かったです。研修を通して感じたことを、子どもたちの出会いの場として伝えられるよう工夫していきたいと思います。

